2020 年日本動物学会九州支部総会報告

2020 年度日本動物学会九州支部総会は COVID-19 の影響による、日本動物学会九州支部大会（福岡）の延期のため、メールでの報告事項、審議事項の配信と、Google Form を用いた回答票の提出をおこなった。本総会は通信形式で行われたため、回答票の提出をもって出席したこととみなした。

日時：2020 年 6 月 8 日(月) ～ 6 月１５日(月)
定足数：７２名
回答者：５１名

2019 年度の九州支部総会で承認された申し合わせ事項「総会の委任状未提者は、総会議決を議長に委任したとみなす」に準じ、回答票未提出者はすべての審議事項について承認したとみなすため、総会は成立した。

報告事項

2020 年 6 月 8 日(月)に配信した「2020 年度九州支部総会資料」において、以下の報告がなされた。

1. 理事会報告

岡田支部長より、以下の 5 点について報告がなされた。

・本学会が新たに創設する「茗原眞路子研究奨励助成」の新設について
・Zoological Science 編集主幹の交代について
・役員・委員等の改選について

日本動物学会の次期会長候補者は稲葉一男会員、次期副会長候補者は蟻川謙太郎会員となった。

・2020 年米子大会の延期と代替行事の実施について

2020 年度の動物学会米子大会は 1 年先送りとなり、代替行事を当初開催日と同時期に、規模を縮小したオンライン形式として実施こととなった。代替大会の学生の参加費は無料となり、以降の大会も 1 年ずつ先送りとなった。当初 2023 年に九州支部で担当予定だった大会（長崎県での開催を検討中）は 2024 年の開催となる予定である。

・2020 年度の学生会費について

COVID-19 により困窮する学生の現状を鑑みて、2020 年度に限り学生会費は免除することとなった。本措置は新入会の場合も適用される。

2. 庶務報告等

渡邉庶務幹事より、2019 年 7 月～2020 年 6 月までの事業報告、会員数と正会員動向に関する報告がなされた。つづいて、2020 年 7 月～2021 年 6 月の事業計画案の説明があった。2020 年度の動物学談話会については、今後新型コロナウイルスの感染状況を見ながら、

日程および開催地を検討していく予定である。

3. 決算と予算案について

松尾会計幹事より、2019 年 7 月～2020 年 6 月の決算について報告があった。つづいて、2020 年 7 月～2021 年 6 月の予算案について説明があった。

4. 2021 年三学会合同大会（福岡）について

渡邉庶務幹事より、2021 年度三学会合同大会は九州大学伊都キャンパスにて開催予定であり、大会委員長は、射場厚氏（九州沖縄植物学会会員）である旨が報告された。日程は今後検討していく。

5. 2022 年三学会合同大会の開催予定地について

渡邉庶務幹事より、2022 年度三学会合同大会は佐賀県で開催予定であり、佐賀県からの了承が得られていることが報告された。

6. 理事選挙報告について

岡田支部長より、2020 年 4 月 6 日（月）～　17 日（金）に行われた、日本動物学会理事選挙の結果についての報告がなされ、岡田二郎会員と広瀬裕一会員が理事に選出されたことが報告された（任期：2020～2021 年度)。得票数より、次期支部長は岡田二郎会員となる。

7. 今後の三学会のあり方について

岡田支部長より、2019 年 7 月 19 日～8 月 19 日に実施した日本動物学会九州支部、九州沖縄植物学会、日本生態学会九州地区の各県委員と執行部役員を対象にした合同アンケートの結果についての説明があり、各学会の運営状況の違いも加味したうえで、三学会のあり方に対して以下のような基本方針を定めたことが報告された。なお、本基本方針は 2021 年度から運用される。

【三学会の基本方針】

合同大会：単独での開催が困難な県については、複数県での合同開催等を検討しつつ、今後も継続する。

合同例会：開催・非開催については各県の裁量に任せる。非開催の場合は、毎年度初めに各県委員で協議した内容を学会へ報告いただく。

審議事項

以下の審議事項において、Google Form を用いて、審議をおこなった。

1. 2020 年度事業計画案について
   2020 年度事業計画案が回答者の全会一致で承認された。

2. 2020 年度予算案について
   2020 年度予算案が回答者の全会一致で承認された。

（文責：庶務・渡邉　2020 年 6 月 17 日）